

安全安心まちづくりだより



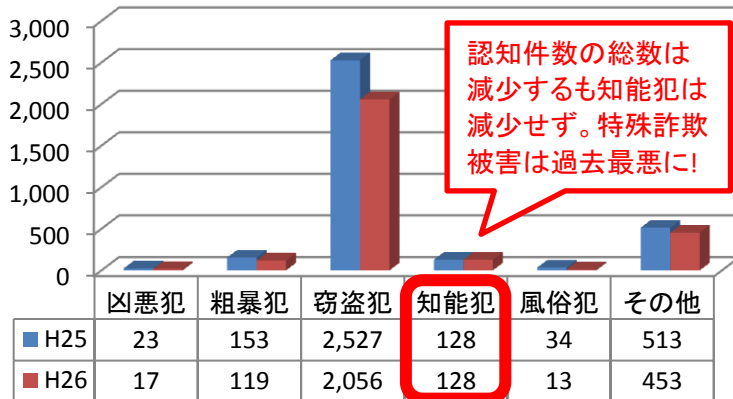
平成26年上半期の犯罪発生状況

平成26年上半期(1月～6月)の刑法犯認知件数が警察本部から発表され、総数は2,786件と、昨年同期と比較して592件減少しました。

窃盗犯は昨年から471件、約18.6%減少しましたが、いまだ認知件数の7割以上を占めており、日頃から鍵かけの意識を持ち続けることが大切です。

多くの罪種が減少する中、知能犯だけは減少していません。特に、特殊詐欺の被害は、昨年同期を22件上回る47件が発生し、被害額は約4億6,000万円と過去最悪となっていますので、家族や知り合い同士で注意し合うとともに、新聞やニュース報道で新たな手口などに関する情報収集を怠らないようにしてください。

平成26年上半期における刑法犯認知件数



本年上半期に報道された主な県内重大事件

- 「ロト6の当せん番号を教える」と約1億5千万円を騙し取られた詐欺事件(3月)
- 県西部の民家に計14回侵入し、現金を盗むなどした被疑者を逮捕(6月)
- 高知市中心街で連続発生した路上強盗事件の被疑者として少年2名を逮捕(6月)

平成26年上半期における特殊詐欺被害状況

(単位:万円)	特殊詐欺合計		振り込め詐欺(※1)		振り込め詐欺以外の特殊詐欺(※2)	
	発生件数	被害額	発生件数	被害額	発生件数	被害額
平成25年	25件	12,574	12件	1,160	13件	11,414
平成26年	47件	46,173	28件	15,189	19件	30,984
増減	+22件	+33,599	+16件	+14,029	+6件	+19,570

※1・・・「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」を指します。

※2・・・「金融商品等取引名目の詐欺」「ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺」「異性との交際あっせん名目の詐欺」「その他の詐欺」を指します。

JR高知駅で不審者対応訓練を実施



夏の観光シーズンを直前に控えた7月18日(金)、四国旅客鉄道株式会社は、警察や消防と協力して、JR高知駅内で県内では初となる不審者に対応する防犯訓練を行いました。

訓練は、駅構内で盗撮をしていた男性を駅員が発見し、事情を聴くため声掛けをして事務室へ同行しようとしたところ、男性がカッターナイフを取り出し、駅員に切り付けて逃走し、トイレに立てこもるといった想定で行われ、警察が来るまでの対処や利用者の避難誘導も同時に訓練しました。

高知駅長である田岡氏からは「お客さまの安全確保はもちろん、駅員自身が身を守ることも大切。全ての職員が同じレベルで対応できるよう、これからも訓練を続けたい」と話していました。

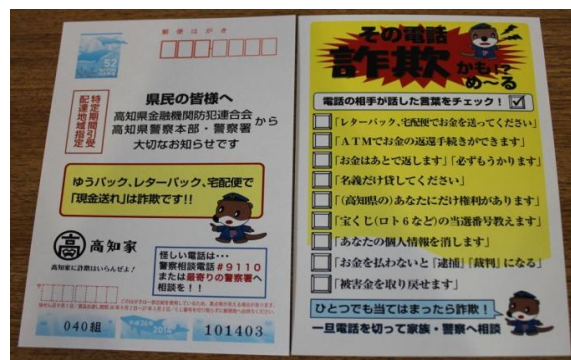
ボランティアによる 自転車盗難防止キャンペーン



7月14日(月)、須崎地区少年補導員等連絡協議会、須崎高校、須崎警察署などが協力し、市内の量販店駐車場で自転車の盗難防止を呼びかけるキャンペーンを行いました。参加したボランティアは「自転車にカギをかけてください」と声をかけながらワイヤーロックなどが入った啓発物を手渡しました。昨年県内で発生した自転車盗のうち7割以上が無施錠の状態です。ひったくりなどの別の犯罪に悪用されることもありますので、鍵かけの習慣を忘れないようにしましょう。

特殊詐欺被害防止を訴えた 暑中見舞いはがきの配布

高知県金融機関防犯連合会と高知県警察が、特殊詐欺に対する注意喚起のメッセージを印刷した暑中見舞いはがき「かもめ〜」を作成し、7月29日(火)、高知中央郵便局で贈呈式と出発式が行われました。はがきにはくじが付いており、当せん番号発表日(9月1日)まで保管してもらえるので効果的な啓発が可能となります。今回贈呈された3,000枚の「かもめ〜」は、配達員が声をかけながら、県内の高齢者が住まわれる世帯に配布するとのこと。



□ 安全安心まちづくり会報 編集:発行者

高知県安全安心まちづくり推進会議

高知県犯罪のない安全安心まちづくりホームページ

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141601/anzenashin-index.html>



□ 問い合わせ先

高知県文化生活部県民生活・男女共同参画課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号

TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879

E-mail 141601@ken.pref.kochi.lg.jp